

機械器具 27 医療用マイクローム
一般医療機器 滑走式マイクローム 15159000

ティシュー・テック フェザートラストーム

【警告】

- 薄切に使用する替刃は非常に鋭利な刃物であるため、取り扱いに注意すること。[切傷、穿刺等のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

形状



詳細は取扱説明書[各部の名称]をご参照してください。

原理：パラフィン包埋した病理標本試料を意図した厚みにスライス(薄切)するため、機械本体の病理標本試料を固定する試料台にパラフィン包埋した病理標本試料を固定し、病理標本試料に向かって滑走してくる刃によって病理標本試料を薄切する。この時、試料台を薄切したい厚み分だけ刃先より持ち上げることによって意図した厚みに薄切された病理標本切片を採取出来るようにした機器である。

【使用目的又は効果】

組織のセロイジン切片及び大型切片を薄切に削るために用いるマイクローム。通常、試料は削り取る前にパラフィンワックスで安定(固定)させる。試料台を保持する滑走スレッジが、切断ブレードの先に押し出された時に切片は削り取られる。

【使用方法等】

- 装置の組み立て、付属品などの取り付け方法の詳細は取扱説明書[組み立て方法]を参照してください。
- 操作方法の詳細は取扱説明書[操作手順]を参照してください。
ディスペンサー又はケースより、替刃を取り出し専用ホルダーに装着し使用してください。

<専用ホルダー> フェザーマイクロームホルダー
製造販売届出番号：21B2X10001072002

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- 専用ホルダー以外のホルダーへ取り付けないこと。
[替刃が固定できないおそれがある。]

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 装置は振動の少ない、水平で頑丈な実験台などに設置すること。
- マイクロームホルダーを装着したまま装置を移動しないこと。
- 包埋ブロックを脱着する時は、マイクロームホルダーを滑走部の後部へ移動させ、ロックレバーでロックした状態で行うこと。
- マイクロームホルダーをナイフクランプに固定及び、ナイフクランプから開放する場合は、両手で操作すること。
- 装置から離れ、放置する場合は、マイクロームホルダーを装着したままにしないこと。
- 使用後の清掃、日常点検は必ず行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

- 装置を長期間使用しない場合は、装置を清掃後、高温多湿、直射日光を避けちりやホコリがかからない場所に保管すること。
- 耐用年数：10年(自己認証による)
- 製造年月日はロットナンバーにより明示。

LOT 00 00 0000

製造年西暦下2桁 製造月 製造バッチ

【保守・点検に係る事項】

使用後の清掃及び日常点検は取扱説明書[メンテナンス]を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売元>フェザー安全剃刀株式会社 美濃工場
岐阜県美濃市松森600-1 TEL.0575-33-1855

<製造元>フェザー安全剃刀株式会社 本社
大阪府大阪市北区大淀南3-3-70 TEL.06-6458-1631

<機器の故障に関するお問い合わせ先>

サクラファインテックジャパン株式会社
東京都中央区日本橋本町3-1-9
TEL.0120-392-874(フリーダイヤル)

取扱説明書を必ずご参照ください